

2023年度（第6事業年度）事業報告書

(2023年6月1日～2024年5月31日)

当法人は、高齢者や認知症者の意思決定能力評価・サポート等を行うことを目的とし、2023年度に以下の事業を行いました。

1. 京都府委託事業 意思決定支援研修会の開催

京都府の実施する「認知症の人の意思決定支援研修会」の企画・運営を本年度も受託し、計4回の研修の企画運営を行いました。認知症の人の意思決定支援に関する社会環境整備を目的とした事業であり、今年度も北部、南部と京都市内での現地集合開催を中心にハイブリッド形式も実施し、地域連携の一層の促進を図りました。第4回では事業会社従事者を対象とした新しいテーマを取入れました。

- ① 第1回「意思決定支援の基礎」 8月5日ハイブリッド形式（福知山市+オンライン）
- ② 第2回「医療・福祉現場における意思決定支援」10月29日（京都市）
- ③ 第3回「法律場面における意思決定支援」12月10日ハイブリッド形式（宇治市+オンライン）
- ④ 第4回「認知機能障害が疑われるお客様への接客サービスの充実」2月17日（京都市）

2. 第5回意思決定支援研究大会の開催

当法人の活動や開発物の紹介、及び地域における高齢者の意思決定支援の啓発を目的に、本年度5回目となる研究大会を開催しました。本年は「認知症の人にやさしい意思決定支援～医療・福祉・金融・法律の現場から～」というテーマで「認知症世界の歩き方」著者である寛 裕介氏の基調講演と「医療と福祉」「金融と法律」の実務者・専門家を登壇者とした2つのシンポジウムを行い、医療・福祉、金融・法律の各現場での課題や対処方法など実務者が登壇し議論を深めました。パブリックビューイング形式で参加された団体もあり、過去最大の200名を超える参加人数となりました。

開催日時：2023年11月11日（土）14時30分～17時30分

開催会場：キャンパスプラザ京都とオンライン併用のハイブリッド形式開催

プログラム：基調講演、シンポジウム等

3. 遺言能力スクリーニング検査

遺言を確実に残したい方の遺言能力を測定することを目的として開発された本検査は、認知機能を科学的に検査する方法の一つで、従来の認知機能測定に加えて会話での質問に対する回答をもとに遺言をする能力を測定いたします。認知症の専門医、弁護士、司法書士、社会福祉士、公認心理師などの専門家で構成された当社団が遺言能力に特化した神経心理検査として2022年4月より検査を開始しております。「(お住いから)会場が遠い」「足腰が弱く近くで受けたい」等のご要望が多く寄せられたこ

とから出張検査対応も本年度より開始いたしました。高齢の受検者から「遺言作成に安心できた」「思ったほど大変でなかった」等大好評です。

4. 「認知機能チェック」の開始

認知症の予防を目的として最近物忘れが増えてきた等不安を持たれている方が、お気軽にお申込みいただける形の「認知機能チェック」を金融機関と協力して2022年4月にスタートしました。

病院ではなく金融機関で気軽に受けることができ、検査結果数値だけでなく今後の生活アドバイスもあることから大好評で実施拡大中です。

5. コンサルティング業務、講師派遣

昨年度に引き続き、金融機関、保険会社などからの委託を受け、下記の通り、開発指針の助言、及び開発物の監修を行いました。また、研修講師の派遣依頼も現地・オンライン形式で対応いたしました。

- ・保険会社：認知症高齢者への対応に関する「教材・資料」の監修
- ・地方自治体等への研修講師派遣

6. 賛助会員の拡大

今年度は5会員（団体・個人）の新規入会がありました。なお、2024年5月31日時点で承認済の賛助会員数は38会員（団体・個人）です。

7. 金融機関高齢顧客対応ワーキング・グループ報告書 Vol.4 作成

金融機関高齢顧客対応ワーキング・グループは第4期を迎えました。企業間の垣根を越えて、高齢者支援の共通理念を模索すべく、今年度も金融機関や事業会社から多くの参加があり検討を深めました（会議運営は京都府立医科大学と当法人）。金融業界のサービスの現状を見つめなおし、より当事者視点に根差したサービスの開発を実現すべく、本年度は認知症当事者や介護を担う家族のインタビューも行い、ご本人や支援者が求めるサービスとは何かという議論が具体的に行われ、その内容を報告書にまとめており、2024年7月末発行予定です。（発行後HPよりダウンロード可能予定）

8. 銀行ジェロントロジスト認定試験（銀行業務3級 シニア対応銀行実務コース）

「金融機関の窓口・渉外担当者、シニア層向けビジネス関係者等」を対象にジェロントロジーの基礎の理解をベースに、高齢顧客と銀行取引を行う際の実務対応力を検証する試験を一般社団法人金融財政事情研究会と当社団共催で実施しており、2024年3月末までの3年で15,000名超の受検者があり、合格者は「銀行ジェロントロジスト」の認定書を取得しています。

社内の推奨資格として採用する企業も毎年増えています。

以上